

いちご一会とちぎ国体・いちご一会とちぎ大会 宇都宮市協賛趣意書

第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」は、2022年に栃木県で行われる「国内最大のスポーツの祭典」であり、宇都宮市においては、県内最多となる14競技18種目が開催されます。また、国体終了後には、第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」が栃木県で初めて開催されます。

国民体育大会は、各都道府県持ち回りで開催され、栃木県で開催されるのは1980年の第35回「栃の葉国体」以来となります。本市においても、「栃の葉国体」を契機として、市民憲章が制定されるとともに、市民生活の中にスポーツが浸透するなど、市民総参加によるまちづくりに大きな効果を上げてきたところであります。

このたび開催されます「いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会」では、全国から訪れるたくさんの方々を温かくお迎えし、本市の食・観光・文化などの多彩な魅力を発信できる絶好の機会となるとともに、「宇都宮にまた来たい」と思っただけのような有意義な大会を目指し、本市では栃木県や県内各市町との連携を図りながら、市民や関係団体の協力のもと開催準備を進めているところであります。

そこで当実行委員会では、市民総参加で国体・大会を盛り上げスムーズな運営に繋げるとともに、来訪者の皆さまに対して心温まるおもてなしが提供できるよう、市民運動や広報、大会運営などに必要な物品等を提供していただける企業・団体及び個人の皆さまを募集しております。

つきましては、実に42年ぶりに本県開催となる国民体育大会、本県で初開催となる全国障害者スポーツ大会の成功に向けて、何卒、趣旨を御理解いただき、御支援賜りますようお願い申し上げます。

令和元年8月吉日

いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会宇都宮市実行委員会

会長 佐藤 栄 一

